

報道関係者各位

シリーズ第2弾 次々に明かされる謎

PS2 用アクション RPG 「.hack//G.U. Vol.2 君想フ声」を発売

株式会社バンダイナムコゲームス
社 長：石川 祝男
本 社：東京都大田区矢口 2-1-21
資本金：150億円

株式会社バンダイナムコゲームスは、テレビアニメ、コミック、小説など幅広いメディアミックスで展開し、全3作からなる『.hack//G.U.』のゲームシリーズの2作目として、プレイステーション2用アクションRPG「.hack//G.U. Vol.2 君想フ声」を9月28日（木）に発売します。

プレイヤーは主人公「ハセヲ」となり、ゲーム内の仮想MMORPG「The World R:2」とゲーム内の現実世界を舞台に巻き起こる不可解な事件を、2つの世界で仲間達と協力して解明しながら、最後の敵「三爪痕^{ドライエッジ}」打倒を目指します。

今作では、戦闘時に「ハセヲ」の能力が高まる覚醒モードに「神威覚醒^{カミイ}」が新たに追加されたほか、自分の武器とモンスターとの相性を設定した「武装相性」を採用するなど、より戦略的なバトルが楽しめます。

仮想世界と現実世界、前作で深まった2つの世界で複雑に交錯する謎はストーリーが進むにつれ徐々に解き明かされ、最終章へと向かいます。



パッケージ

【特 徴】

■仲間からの好感度で能力が変化する覚醒モード「神威覚醒」

戦闘時に発動する「ハセヲ」の覚醒モードに「神威覚醒」を新規追加。共に行動するパーティーメンバーの好感度により覚醒後の戦闘能力が変化するので、仲間との細かなコミュニケーションが重要な要素となります。

■組み合わせが勝敗を左右する「武装相性」

自分が使用する武器とモンスターとの間に相性という概念を設定。相手に効果的にダメージを与える武器の選択がバトルの勝敗を左右します。



ゲーム画面
(相手に合わせて武器を選択)

【『.hack』シリーズとは】

2002年に第1作目が発売された仮想のネットワークゲーム「The World」を舞台にした全4作からなるPS2専用セミリアルオンラインRPGです。貞本義行氏、伊藤和典氏、真下耕一氏など一流クリエイターが制作に参加し、ゲーム、アニメ（TVアニメ「.hack//SIGN」、「.hack//黄昏の腕輪伝説」）、コミックス、小説を融合させた一大プロジェクトへ進化を遂げ、ゲームソフトは国内78万本、全世界では173万本を販売するなど好評を博しました。

【『.hack//G.U.』シリーズとは】

全3作からなる「.hack//G.U.」シリーズの舞台となるのは、前シリーズ『.hack』シリーズの舞台である2010年から7年後の2017年。プレイヤーは主人公「ハセヲ」となり、ゲーム内の仮想MMORPG「The World R:2」にアクセスし、その世界の住人として冒険をしながら、主人公の生きる“現実世界”と仮想MMORPG内に隠されたさまざまな謎や事象を解き明かしていきます。

ゲーム中の“現実世界”では、プレイヤーは「ALTIMIT MINE OS」という独自OSを搭載したデスクトップパソコンを操作し、仮想空間「The World R:2」内の他のプレイヤーとコミュニケーションをとることや、メール、掲示板の閲覧が可能。あたかも実際のMMORPGにアクセスしている感覚でプレイすることができます。

1作目の「.hack//G.U. Vol.1 再誕」は2006年5月に発売され15万本以上を売り上げています。

【ターミナルディスク構想】

前シリーズの舞台2010年から今シリーズの舞台2017年に至るまでのさまざまな謎を収録したディスクを付録。今シリーズ3作それぞれのゲームをクリアするごとにターミナルディスクのプロテクトが解除され、3作全てをクリアすることによりゲームをはじめ、テレビアニメ、コミックなどのストーリーに隠されている全ての謎が明らかになります。

「ターミナルディスク」を徐々に解明することで『.hack』シリーズの世界観をより一層深く楽しむことができます。

バンダイナムコゲームスは、世界中の人々に感動と豊かで楽しい時間を提供し続けるため、あくなきチャレンジを続けます。

【製品概要】

製品名	.hack//G.U. Vol.2 君想フ声	対象年齢	 (全年齢対象)
発売日	2006年9月28日(木)		
ジャンル	アクションRPG		
対応機種	プレイステーション2		
価格	6,800円(税込7,140円)		
レーベル	バンダイ		
著作権表記	(C).hack Conglomerate (C)2006 NBGI		

※プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※著作権表記中の(C)は、○の中にCの表記をしていただけますようお願い致します。

以上